



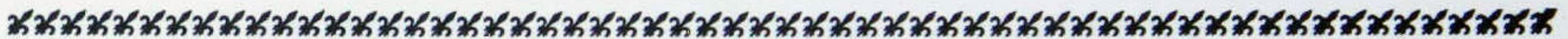
## ロータリーに活力を— あなたの活力を PUT LIFE INTO ROTARY— YOUR LIFE

1988～89年度 国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ロイス・アビー ●第256地区ガバナー 樫内悌三郎
- 会長—杉野 奎司 ●副会長—小林 英雄 ●幹事—長谷川有美
- SAA—榎本 勝、近藤 雄介 ●例会日—毎週水曜日 12:30～
- 例会場—三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局—三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477 田中久美子

(FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替ります)

- クラブ会報委員—伊藤 廣一、大谷 幸平、五十嵐昭一、松谷 昊吉、渋谷 正一



出席会員数	会員 70名中 50名
先々週出席率	86.76% (前年同期 92.06%)
今日のお花	菊
ヴィジター	新潟より 有賀功殷君 三条南より 田中久作君、橋 純一君、金子六郎君 三条北より 坂内康男君
先週のメイクアップ	1/5 加茂へ 松縄 弘君 1/9 三条南へ 近藤雄介君、小林英雄君、小林九満太君、 外山一郎君、高橋一夫君、野水文治君、 伊藤廣一君 1/10 三条北へ 野村竹三郎君、伊藤廣一君、内山辰策君、 濱 潔君、藤田紘一君、石橋育於君、 堀川政雄君、廣岡豊作君、五十嵐総一君

### 会長挨拶 杉野会長

お客様をお迎えしております。気楽にお願い申し上げます。

新入会員の金沢興宗さんがおいでになりました。後程紹介申し上げます。

今日は平成元年1月11日、新しい年号となり、第1回の例会記念すべき日ですが、2月1日に新年会を兼ねてお祝いをいたします。

波乱に富んだ「昭和」から平和と繁栄の世紀「平成」の幕開けとなりました。世紀末は魑魅魍魎の抜扨すると言われますが、平和が続いて欲しいと思います。

敗戦から復興と我が国は驚異的に経済大国に成長しました。これからは真の豊かさを実感として味わう国にならなければならないと思います。そして世界の調和の中に果す役割も又忘れてはならないと思います。

私は二つの年代に会長をする機縁を「平静」に受け止めて感謝しております。

以上挨拶といたします。

#### 幹事報告 長谷川幹事

・例会変更のお知らせ

三条南——1月23日(月)——新年親睦会 PM6:30～ 於 魚作

・国際ロータリー第267地区 地区大会事務局より

地区大会のご案内がとどいております。

とき 3月18日(土)～3月19日(日) ところ 香川県県民ホール

・ロータリー米山記念奨学会より 米山功労者クラブとして楯がとどいております。

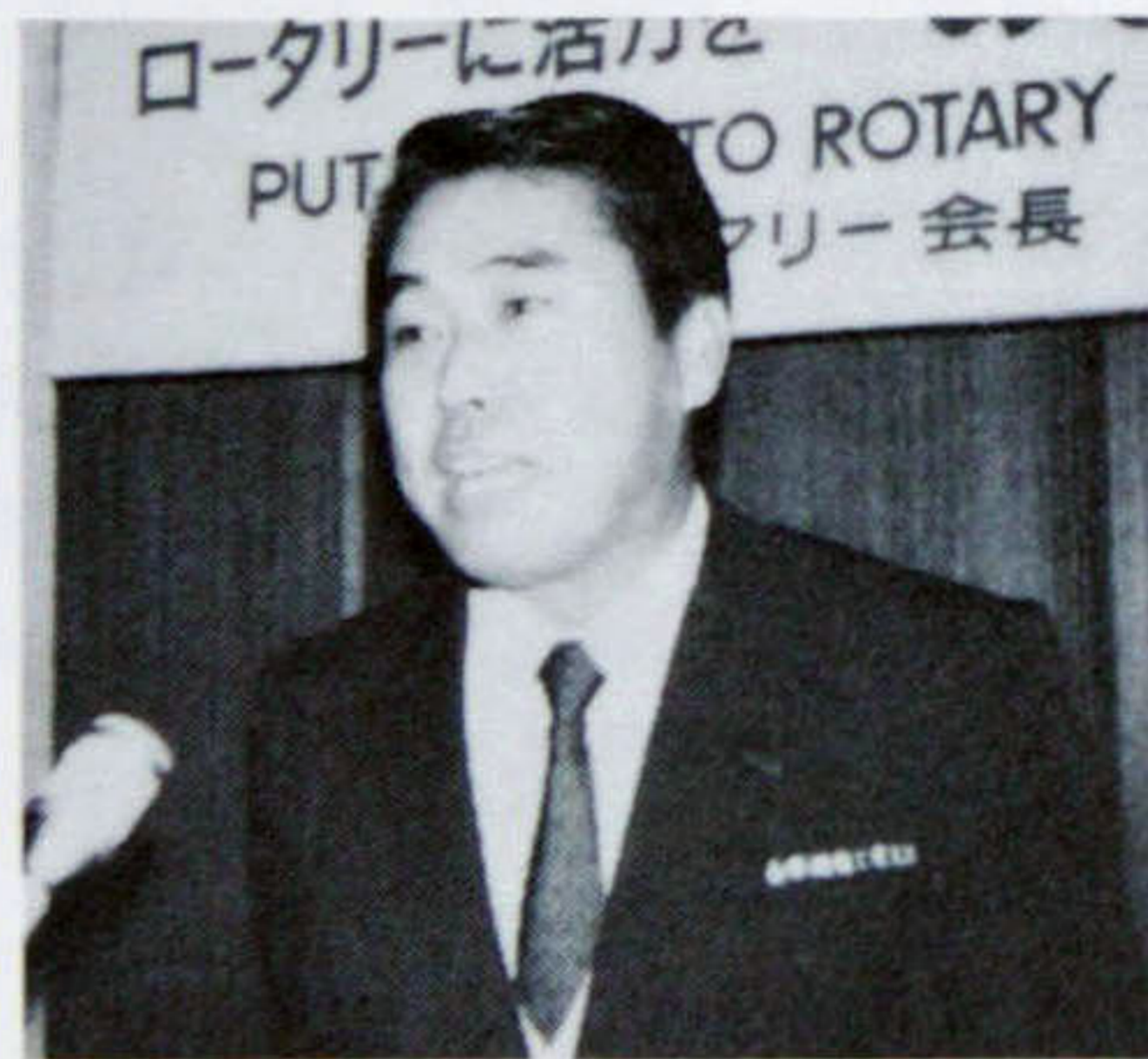
#### 新入会員紹介 金澤興宗会員

金澤樹脂工業㈱

昭和16年3月31日生

家族構成：妻、一男一女

趣味：ゴルフ



#### ニコニコボックス ￥20,000

杉野君 平成元年を祝い、昭和、平成と会長をさせてもらい感謝しております。アクトの新年会、それから川又さんのボトルで仕上げました。

高橋(一)君 新年初出席です。

金澤君、佐藤君を歓迎して。

小林(英)君 大行天皇のご冥福を祈ります。

初例会欠席しました。会員の皆様のご健勝とご繁栄を祈ります。

榎本君	金澤興宗君の入会を歓迎して。
渋谷(健)君	年末、年頭の例会に出席せず、今年も宜敷くお願いします。
伊藤君	平成元年の初例会今年も明るいよい年でありますように。
古澤君	ローターアクト新年会のあと川又さんにお世話になり楽しくすごさせて頂きました。
平原(信)君	金澤さんの入会を歓迎して。
内山(辰)君	平成元年になり気分も若返り元気がでそうです。本年もよろしくお願ひ致します。
川又君	金澤君の入会を祝って。
吉井君	金澤君を迎えて。
斎藤(弘)君	平成の代が平和であります様に。
小林(敬)君	金澤さんのご入会を歓迎して。
石橋君	平成元年よろしくお願ひ致します。
松縄君	金澤新会員を歓迎致します。

#### 卓話

藤田説量会員

平成元年1月11日、第1回の卓話に指名されて、大変光栄に存じますが、私の予定は、第2回ということでありました。我がクラブのプログラム委員はテクニックが上手で、事務局の若い美人を使って、今日のスピーチに変更するように申し入れられましたので、女性に弱い私は止むなく承知させられたのであります。

1月でもありますので軽いお話をしたいと思います。

私のところにいろいろな相談を持ちこまれるのですが、その1つは、ある婦人が出先で急病になった時、その家の人が、何かの信仰者の所へ案内したところ、あなたの家のお墓がどうなっているかと聞かれ、男と女の墓が別々の寺にありますと答えたところ、それが病気の原因だから1つにしなさいと云われましたということでした。私は、人は生きている証拠に病気するので、この次に病気になった時あなたはその石塔を背負って何処へ行きますかと尋ねましたら、その婦人は急に目が覚めて、判りました、といて帰る、次の日にご亭主がにこにこして挨拶に来られました。

家のトラブルの中心が女性にある例が非常に多いのは時代的傾向なのでしょうか。





亦ある時、私の処に出入りしている人が、体調が悪くてあるところで見てもらったら、昔猫を食った祟りだから寺を変えてこっちの宗派に來いと云われましたがどうしたものかと尋ねられましたので、1日に2、3度太鼓を叩いて飛上ってれば良い運動になって病氣も直るだろうと答えましたら、大変立腹して、人が真面目に聞いているのにふざけたことを云うと怒りました。真面目に聞くなら真面目に答えましょう。あんたは朝から濃いお茶を何杯も飲み、煙草を四、五十本も吸い、鯨が旨いと三匹も食べているそうだが、そんな生活で何で病氣が治るものか、自分の行いを改め、お医者さんの指示に従ってまだ治らないならばその時改めて相談に來てくれ、あんたの目玉が飛出て咽が腫れているのはバセドー氏病だろうと云って帰ってもらいましたが、市内の名医のお陰で長生きをいたしました。

亦ある老人が來て、軽い中風で足をひきずり乍ら御坊様参りをすると、門前で若い人達に囲まれて、病氣を治したければこっちの信仰に來いとうるさくて困る、何とか良い方法がないかと云う相談がありました。そんなのは簡単だ、自分が病氣になったお陰で、今迄ブラブラしていた伴が急にシャンとして一生懸命働くようになったのに、病氣が治れば伴がまたぐらつき出すかも分らない。私の病氣は大事な病氣で治らないように願っているのので、いらん事を云うなと返事をしなさいと云いましたら大変喜んで帰りました。老人は時には進んで呆けてみせる事も必要なのです。

私の一番若い時の相談は、私の二十歳頃、ある村の長老方が、村の二軒が田地の争いで裁判に出ようとしている。切角の財産も無くする心配があるので仲裁に來てくれと云われて、出かけました。私は裁判官ではないから事の現非を決められないが、事情を承りますと云って、仲裁案を出し、自腹を切って事を納めようと奔走してくれる老人達に感謝すべきだと説いて解決した事があります。その後ある人にこの話をしましたらその先輩は、お前は本当の田分け坊主になった、と水を掛けられました。

平成の元号は、天と地の平らかに成ることの願いであると聞きましたが、人間が平らかである為には平常心が必要であります。

平常心是道という言葉がありますが、私は平常心とは、うしろめたくない生活をする事だと思っています。欲も名誉心もある程度は人間向上の為に必要ですが、その限度を見失いますと我痴になって必ず事を誤ります。いろいろな悩みも平常心を失うことから始まります。

平成の時代を創造するために平常心を養うことは、ロータリーの奉仕の精神にも叶うものだと考えます。御静聴有難うございました。

---

次週例会 1月18日 卓話 渋谷正一会員・清水正一会員

---

次々週例会 1月25日 クラブアッセンブリー

---